月刊「いのちのことば」で
好評だった連載が一冊に。

日常の神学

今さら聞けない あのこと、このこと　岡村直樹 著

洗礼式って何？　みこころってどうわかるの？　献金の意味は？　クリスチャンになっても実は知らなかった教会のこと、信仰生活のことで「今さら聞けない」ようなことを取り上げる。若い世代や洗礼を受けたばかりの人から、信仰歴〇十年という人まで読める内容がつまった一冊。

著者プロフィール
岡村直樹（おかむら・なおき）

神奈川県横須賀市出身。高校卒業後米国に留学し、コロンビア国際大学、トリニティー神学校を経て、クレアモント神学大学院で博士号（Ph.D. 実践神学）を取得。その後、カリフォルニア州の日系人キリスト教会で牧師として働く傍ら、アズーサパシフィック大学で教鞭を執り、２００６年に帰国。現在は、東京基督教大学大学院教授で教務部長。担当科目は、「キリスト教と心理」「キリスト教と教育」「人間理解とミニストリー」「ユースミニストリーの神学と実践」等。日本同盟基督教団牧師（派遣教師）、hi-b-a 責任役員、日本福音主義神学会東部部会理事、日本実践神学会運営委員、日本キリスト教教育学会監査も務める。千葉県在住。趣味は旅行。特技は猫との会話。

B6変型判 184頁 定価1,650円（本体1,500円＋税）
ISBN978-4-264-04408-6 C0016
いのちのことば社　卸コード 18505